

事業番号	04 04 09		事業改善シート（25年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	医学生修学資金等貸与事業				担当課	部局	健康福祉部	
						課・室	医療推進課医師確保対策室	
総合5か年計画	プロジェクト	4 健康づくり・医療充実プロジェクト				E-mail	doctor@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	6-1 健康で長生きできる地域づくり						
			◆医療従事者の養成・確保			実施期間	H18 ～	

1 事業の概要

目指す姿	全国的な医師不足の中で、修学資金等の貸与を受けた医学生等が、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務することにより医師不足の解消を図る。 成果目標：人口10万人当たり医療従事医師数 205人(H22) ⇒ 230人(H29)				
現状	依然として県内の医療機関における医師不足が続く中で、中長期的に医師を確保し、県内の医師不足病院等への配置を行い、医師の絶対数の確保と診療科の偏在解消を行う必要がある。				
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 県全体の医師不足の解消を目的として実施しており、医学部定員増の条件として県が実施することとされている。 <input type="checkbox"/> その他() 長野県医学生修学資金貸与規程、長野県臨床研修医研修資金貸与規程、地域医療再生計画				
成果目標・事業内容	① 成果目標(H25) 新たに25名に貸与し、貸与者総数を増やすことにより、将来知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務する医師を確保する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H25実施内容	H25	
				(補正前)	(2月補正) (補正後)
	1. 医学生修学資金貸付金	直接	県内における医師を確保するため、大学において医学を専攻する学生で、将来県内の医療機関等の医師として勤務しようとする者に対し、修学資金を貸与する。(貸与月額20万円、貸与期間の1.5倍知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除)	288,000	-28,400 259,600
事業コスト	2. 臨床研修医研修資金貸付金	直接	産科等の診療科を重点的に実施する臨床研修医に対して研修資金を貸与することにより、産科、小児科への誘導及び即戦力となる特定診療科の医師の養成・確保を図る。(貸与月額20万円、貸与期間の2倍知事が指定する県内の公立・公的医療機関等に勤務した場合に返還免除)	2,400	2,400
			合計	290,400	-28,400 262,000
事業予算額	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25補正後
	前年度繰越				
	当初予算	180,000	225,600	254,400	290,400
	補正予算				-28,400
	合計(A)	180,000	225,600	254,400	262,000
	国庫支出金				
	県債				
	その他(繰入金)	12,000	28,800	45,600	52,000
	一般財源	168,000	196,800	208,800	210,000
	決算額(B)	177,200	219,600	249,600	
事業ト	概算職員数(人)	1.70	2.00	2.00	2.00
	概算人件費	14,139	16,516	16,516	16,516
	概算事業費(B(A)+C)	191,339	236,116	266,116	278,516
要求からの主な変更点		要求どおり			

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
医学生修学資金等貸与者総数	104人	112人			
義務年限履行者数	19人	27人			